



あなたがいて、
わたし、がある。

これまでの50年、 この先へつづく50年

「ゆうあいの郷」誕生から50年の歳月を重ねました。
七重浜、当別の地から函館の街へと拡がっていった、
わたしたちが共に働き、生活する場所。
利用者一人ひとりの暮らしそのものが、
侑愛会の歴史を映し出しています。

カランカラン、カランカラン。鐘の音が響きわたる丘に「ゆうあいの郷」があります。函館市から車でおよそ一時間。渡島当別駅からならかな坂道をのぼってゆくと、やがて丘の上に見えてくる屋根たち。沢ひとつへだてた向こうには、トラピスト修道院。「ゆうあいの郷」はこの丘に立ち、ゆたかで時にぎびしさも見せる自然に育まれ、五十年のときを積み重ねてきました。

わたしたちの物語は小さな保育園から始まりました。そこは、戦後の何もかも足りない時代に、復興の担い手であり、小さな子供を持つお母さんでもある女性たちの願いで作られた場所。貧困の中でたくましく育つ子供たちの中には、さまざまな子供たちがいました。障がいのあるなしに関わらず、街の子供たちはみんな園に迎えられ、守り育てられました。道標になる手本や先例がない中での障がい児の受け入れが、その後の社会福祉法人侑愛会の歩みへとつながります。

楽しい時間をここで過ごした子供たちが、いつしか大人になり老いを迎えても、わたしたちは常にその人生を明るく照らせるよう目指してきました。

支えを必要とする人にそつとより添い、手を差し伸べるとき、それは優しいほほえみになって返される。「人が有り、愛になる」わたしたちの実践は、そんな暮らしを叶えたいとひたむきに願ってきた五十年なのかもしれません。

かけあしを楽しむ子供たち
作業着で農場へと向かう人
温かな窓辺で目を細めるおじいさん
大好きな豆パンを買いに来るおばさん
絵具を手にキャンパスを彩っていく人
みんなが大好きな散髪屋

「ゆうあいの郷」が誕生してから五十年、毎日数えきれないほどの「暮らし」という物語が各々の街で生まれています。

わたしたちが気づき、語りかけることで、利用者の暮らしの拓かれ方はかわっていきます。

利用者のそれぞれが生まれ持った個性と可能性。それをかがやかせるには、わたしたちに何ができるでしょう。

熱意だけでも、環境だけでもきつと違う。この先につづく利用者のゆたかな未来のために、わたしたちが果たすべき仕事を、暮らしのあり方を、見つめていきたいと思いますか？

沿革

- 1953年 9月 七重浜保育園 開設
- 1963年 6月 社会福祉法人侑愛会（理事長大場茂俊）設立
- 1967年 10月 おしま学園（ゆうあいの郷）開設
- 1974年 12月 学校法人ゆうあい学園 設立
- 1998年 4月 大場公孝、二代目理事長就任
- 2017年 10月 おしま学園（ゆうあいの郷）開設 50周年

つくる・結ぶ・支える 一人ひとりの暮らし

侑愛会の事業領域は多岐にわたります。

たったひとつの保育園からはじまった事業も、50年の時を経て、
現在では小さなものも含めると80か所の事業所を数える規模に成長しました。

知的や身体、精神に障がいのある方や、子ども、高齢者を広く対象に、
ライフステージに合わせた継ぎ目のない支援を行っています。



居住支援

通所支援

子育て支援

医療・相談支援

一人ひとりの暮らしを 彩り豊かに支えたい

入居者の方々と話し合いながら、自分らしく暮らせるように生活目標を設定します。朝夕の食事、入浴、掃除など身の回りの細やかなお世話から、仕事や余暇に至るまで生活全般にわたってサポートします。

職種 生活支援員、世話人、看護師、栄養士、調理員、事務員、サービス管理責任者、施設長（管理者）など

事業種 障害者支援（入所）施設、グループホーム

生き生きと「働く」 のびのびと「楽しむ」

利用者一人ひとりが住み慣れた土地で、ご家族や地域との結びつきを大切に、自分らしい生活を送ることができるよう支援しています。豊かな生活を目指して、自立訓練や生活介護など多様なニーズに沿った日中活動をサポートします。

職種 生活支援員、職業指導員、看護師、栄養士、調理員、事務員、サービス管理責任者、施設長（管理者）など

事業種 障害福祉サービス事業所
（就労継続支援 A 型／B 型、生活介護）

子どもたちの力を育て 未来につなぐ

障害児通所支援施設、児童発達支援施設、福祉型障害児入所施設、幼稚園、保育園などを運営しています。保護者の方への相談支援や、地域との交流を行いながら、子どもたち一人ひとりの健康と主体性を育む保育や支援に努めています。

職種 保育士、教諭、支援員、看護師、栄養士、調理員、事務員、サービス管理責任者、施設長（管理者）など

事業種 保育所、幼稚園、児童発達支援センター、障害児通所支援事業所、福祉型障害児入所施設

生活全般を見据えた相談支援 福祉との連携で適切な医療を提供

行政や関係機関と連携し、住み慣れた地域で暮らせるように、生活全般を見据えた相談、発達診断、療育などのサービスを実施しています。医療施設では福祉との連携で適切な医療を提供しています。

職種 相談員、ジョブコーチ、コーディネーター、ホームヘルパー、支援員、看護師、医師、所長（管理者）、各種療法士など

事業種 診療所、地域療育センター、障害者生活支援センター、発達障害者支援センター、ヘルパーステーション



一步一步を着実に あなたのキャリアアップを応援



福祉や介護の仕事に従事しながら、自己実現を目指していきたいと思いませんか？
侑愛会では、そんな「意欲のある人」の将来を応援する制度を設けています。
働きながら徐々にキャリアを重ねて、ステップアップしていくことができる。
人の役に立つ福祉の仕事が、自分自身の成長にもつながっていきます。
そして、目標ややりがいを感じながら、いきいきと働く自分の未来像を叶えていきましょう。

利用する方々から学び、
一人ひとりが必要としているサポートを
考え実行する。

そんな仲間を求めています。

修学資金貸付制度

介護福祉士・社会福祉士、その他福祉施設従事者をめざす学生を対象に、卒業後に侑愛会への就職を希望される場合の「修学資金貸付制度」を設けています。また、侑愛会の職員として3年以上在職すると、修学資金の返済が全額免除になります。

新人研修

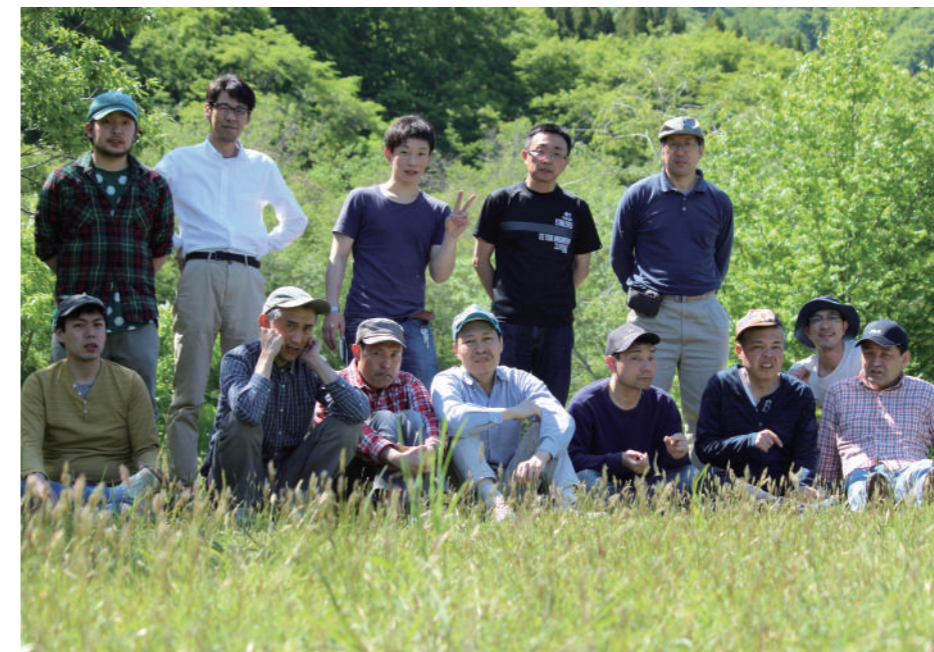
入社後の1年間は、集中的に研修を行っています。侑愛会全体での新任職員研修会（前期・後期）のほか、勤務事業所で独自に職場内研修を実施。安心して業務に取り組んでいけるよう、先輩職員たちが丁寧にフォローします。

各種セミナーの開催・派遣

侑愛会主催の「自閉症支援のためのワークショップ」「福祉セミナー」など多くの専門的セミナーや公開講座を開催。また、広く知識や技術を身に付けられるように、福祉関連の各種研修会や海外研修への派遣を実施しています。

研究論文の表彰

内外に向けて発表された論文・視察報告・研修報告などの中から、優れたものを表彰する「大場茂俊賞」があります。毎年、職員による論文が発表されています。



私たちの侑愛会は、乳幼児から高齢者までの知的障がいの方を支援する、機能共同体として活動しています。機能共同体とは、互いが助け合いながら利用者の方が最も必要としている支援を提供する福祉施設の集まりです。利用者の方から学ぶこと、書物から学ぶこと、研修から学ぶことで仕事は広がり、ますます楽しくなっていきます。また、仲間がいるからこそ越えていけるものがたくさんあります。ここに多くの可能性があります。私たちと一緒にその扉を開きましょう。



理事長
大場公孝